一般社団法人 日本脳神経外科学会
理事長　宮本 享　殿

2021 年 12 月吉日
一社）日本脳卒中学会
一社）日本循環器学会

『脳卒中と循環器病克服第一次５カ年計画の振り返り』完成のご報告

謹啓　時下、貴学会におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

高齢化が進む我が国において、健康寿命の延伸を実現するためには、脳卒中と循環器病を克服することが重要であります。日本脳卒中学会と日本循環器学会は、その目標と戦略を明確にするために皆様のご協力の基、2016 年 12 月に「脳卒中と循環器病克服 5 ヵ年計画」を公表しました。その後、両学会は密接に連携しながらこの計画に基づいて「脳卒中」「心不全」「血管病（急性心筋梗塞、急性大動脈解離、大動脈瘤破裂、末梢動脈疾患）」を重要３疾患と位置づけ、①「人材育成」、②「医療体制の充実」、③「登録事業の促進」、④「予防・国民への啓発」、⑤「臨床・基礎研究の強化」という５つの事業を進めてきました。

5 ヵ年計画の実現に向けて様々な整備が進む中、2018 年 12 月に念願であった「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法」が成立し、同法に基づき循環器病対策推進基本計画が 2020 年 10 月に閣議決定され、さらに各都道府県がその地域事情に合わせた脳卒中・循環器病に対する都道府県循環器病対策推進計画が策定しております。

この度、第一次 5 カ年計画策定から 5 年が経過しましたので、この 5 年間の活動をまとめ、「脳卒中と循環器病克服第一次５カ年計画の振り返り」を作成し、このたび完成いたしましたのでご報告いたします。二学会のホームページ上で公開しておりますので、ご覧いただけますと幸いでございます。

引き続き、脳卒中・循環器病の研究・人材育成・医療体制・国民への啓発などの様々な場面でご協力賜れましたら幸甚に存じます。

謹白